

きになる⇄ひょうげん 2025

第9回 福島県障がい者芸術作品展

2025.
11.22 sat — 2026.
1.18 sun
10:00–18:00

火曜休館 最終日 1/18(日)は16時閉館
12/29(月)～1/2(金) 年末年始休館

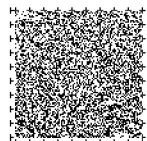
はじまりの美術館

福島県耶麻郡猪苗代町新町4873

観覧料無料



主催＝福島県



Uni-Voice

きになる⇄ひょうげん

2025

第9回 福島県障がい者芸術作品展

※新潟・福島・山形の3県は障がい者芸術活動推進に向けて連携して活動しております。本展でも新潟、山形で生まれた「きになる」作品を紹介いたします。

観覧料無料

2025. 11.22 sat — 2026. 1.18 sun
10:00-18:00

火曜休館 最終日 1/18(日)は16時閉館
12/29(月)～1/2(金) 年末年始休館

はじまりの美術館

福島県耶麻郡猪苗代町新町4873

イベント

● 2025.11.22 土 ●

[ギャラリートーク] 14:00-14:30

[きになる⇄ひょうげん相談会] 15:00-16:00

定員 = 10名 (要予約・先着順) 参加費 = 無料

応募者の方を中心に参加者を募り相談会を開催します。日々の創作についての想いや悩んでいることを集まった方々とみんなで語り合う時間にできればと思います。

● 2025.12.6 土 ●

[きになる本田正さんの制作WS] 14:00-15:30

講師 = 本田 正 (アーティスト)

定員 = 8名 (要予約・先着順) 参加費 = 1,000円 (画材費込)

本公募展の1回目から応募している本田さん。過去には福島県知事賞、きになる⇄ひょうげん賞も受賞しています。そんな本田さんの作品は色使いや形が特徴的です。そんな本田さんの制作スタイルと一緒に制作してみましょう。

● 2025.12.13 土 ●

オンライン開催

トークイベント [きになる“審査員の見方”] 19:00-20:30

登壇 = 審査員 4名

4名の審査員の方々に今回の応募作品のエピソードや受賞作品、各審査員賞の作品について、それぞれ今年きになったことを審査講評も交えてお話いただきます。

● 2025.12.20 土 ●

オンライン開催

トーク [きになるBLUEの寄り添い方] 17:30-19:00

ゲスト = 伊藤 愛 (NPO法人BLUE代表理事)

聞き手 = 小林竜也 (はじまりの美術館)

愛知県みよし市で活動するNPO法人 BLUEは、「好きなことを好きなだけ続けられる場所」として、毎月1回表現活動のようなことができる場を開いています。今回はNPO法人 BLUEの代表理事である伊藤さんをお招きし、日々の活動やそこに集まるメンバー、そしてそこから生まれる作品についてなど伺います。

● 2026.1.18 日 ●

[表彰式・受賞者トーク] 14:00-15:00

このたび福島県では、第9回福島県障がい者芸術作品展「きになる⇄ひょうげん2025」を開催いたします。本公募展は今年で9回目を迎えました。本公募展は、「きになる」をひとつの基準に実施しております。タイトルの「きになる」と「ひょうげん」のあいだにある「⇄」は、作る人、支える人、見つける人など、さまざまな関係性を表しています。作者の方の「きになる」から生まれたもの、そしてそれを見てきになった、ご家族や学校の先生、福祉施設の方など。そんなさまざまな「きになる」の矢印がつながり集まりました。

「きになる」という気持ちはそのときどきで変わるものかもしれませんが、そのときのきになった気持ちが込められた表現には、見る人にもなにかきになってしまう力があると思います。皆さまにも、本展を通してきになる何かを見つけていただければ幸いです。そして「きになる」ということから、作者のことや作品が生まれたきっかけを想像し、「障がい」について改めて考え、誰かと共有できる場になることを願います。

審査員



日比野 克彦

ひびの かつひこ

美術家・東京藝術大学学長

1958年岐阜県生まれ。東京藝術大学大学院修了。国内外で個展やパブリックアート・舞台美術など、多岐にわたる分野で活動中。2022年4月1日より現職。他の主な要職として、岐阜県美術館長、熊本市現代美術館長、日本サッカー協会社会貢献委員長を務める。



川内 有緒

かわうち ありお

ノンフィクション作家

アメリカ、日本、フランスを拠点に国際協力分野で働いた後、ノンフィクション作家に。著作に『空をゆく巨人』『目の見えない白鳥さんとアートを見に行く』などの文学賞受賞作を含む著作多数。ドキュメンタリー映画の共同監督も務める。

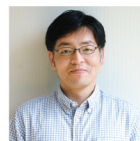


川延 安直

かわのべ やすなお

福島県立博物館 専門員／
一般社団法人 会津地域文化芸術
フォーラムアドバイザー

1961年神奈川県生まれ。筑波大学大学院芸術学修士修了。岡山県立美術館を経て、福島県立博物館学芸員、副館長を歴任。定年退職後、現在同館専門員。その他、一般社団法人会津地域文化芸術フォーラムアドバイザー、認定NPO法人はるなか理事長。



岡部 兼芳

おかべ たかよし

社会福祉法人 安積愛育園理事・
マネージャー／
はじまりの美術館館長

1974年福島県生まれ。福祉作業所の支援員・中学校教員を経て、2003年社会福祉法人安積愛育園に入職。知的に障がいのある利用者の創作活動支援プロジェクト「unico (ウーニコ)」に携わる。2014年はじまりの美術館開館より現職。

オーディエンス賞について

ご来場いただいた方の投票でオーディエンス賞が決まります。会場に「きになる木」を設置しますので、あなたが一番きになった作品を葉っぱに書いて投票してください！

kininaru-hyogen.info

本事業に関するお問い合わせ

社会福祉法人 安積愛育園 はじまりの美術館

〒969-3122 福島県耶麻郡猪苗代町新町4873

TEL = 0242-62-3454 FAX = 0242-23-8185

E-mail = otoiwase@hajimari-ac.com



はじまりの美術館



Uni-Voice